

(別紙3)

地球温暖化対策計画実施状況報告書の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	学校法人 和泉短期大学	市内の 主たる住所	神奈川県相模原市中央区青葉2-2-1
主たる事業の内容	教育, 学習支援業		

2 計画期間

令和3年度 ~ 令和5年度

3 報告対象年度

令和4年度

4 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	205 t-CO ₂	報告対象年度 排出量	205 t-CO ₂
排出削減量	0 t-CO ₂	報告対象年度 排出削減率	0.0 %
(原単位を設定した場合) 報告対象年度原単位排出量削減率			%

5 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

基準年度と比較して大幅な温室効果ガス排出の削減とはならなかった。要因として次の理由が考えられる。 (1)高効率照明設備(LED照明)に更新したが梅雨期間が短く猛暑の期間が長かったためエアコン使用頻度が増加した。(4号館はGHP空調のためガス使用量が増加) (2)新型コロナウイルス感染症が終息し、令和4年度より学生食堂が本格的に営業再開したため3号館のガス使用量が増加した。(弁当販売のみから店内飲食が可能)
--

6 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容

措置の内容
高効率照明設備(LED照明)への更新
運用改善(カーテン・ブラインド活用)
デマンド監視装置(TEPCOパピヨン)の導入

7 その他地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

(1)施設内の照明を高効率照明設備(LED照明)に計画的(R3~R4年度)に更新しエネルギーの使用量や温室効果ガス排出量の削減を進めた。
(2)デマンド監視装置(TEPCOパピヨン)を導入しエネルギーの「見える化」や「省エネレポート」を活用することにより日頃より電力使用量を簡単に確認できるようになりエネルギー使用量の削減を進めた。